

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 福岡財務支局長

【提出日】 平成29年6月30日

【会社名】 株式会社ナフコ

【英訳名】 NAFCO Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 石田 卓巳

【本店の所在の場所】 福岡県北九州市小倉北区魚町二丁目6番10号

【電話番号】 093 (521) 8596

【事務連絡者氏名】 取締役経営企画部長 増本 恒二

【最寄りの連絡場所】 福岡県北九州市小倉北区魚町二丁目6番10号

【電話番号】 093 (521) 8596

【事務連絡者氏名】 取締役経営企画部長 増本 恒二

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社は、平成29年6月28日の定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 株主総会が開催された年月日

平成29年6月28日

(2) 決議事項の内容

第1号議案 剰余金の処分の件

イ 株主に対する剰余金の配当に関する事項及びその総額

1株につき金19円 総額565,898,014円

ロ 効力発生日

平成29年6月29日

ハ 増加する剰余金の項目およびその金額

別途積立金 3,000,000,000円

ニ 減少する剰余金の項目およびその金額

繰越利益剰余金 3,000,000,000円

第2号議案 取締役16名選任の件

深町勝義、深町正、石田卓巳、石田佳子、高野將光、深町圭司、岸本潤藏、増本恒二、高瀬俊雄、馬淵祐二、福本靖、木村守之、末松保幸、小野哲彦、山田泰弘、廣瀬隆明の各氏を取締役に選任するものであります。

第3号議案 退任取締役に対し退職慰労金贈呈の件

退任取締役 中村克彦、藤田達二の両氏に対して退職慰労金を贈呈するものであります。

第4号議案 役員賞与支給の件

当期末の取締役16名に対し総額3,360万円、当期末の監査役3名に対し総額90万円を支給するものであります。

(3) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成数 (個)	反対数 (個)	棄権数 (個)	可決要件	決議の結果及び 賛成(反対)割合 (%)	
					可決	賛成割合
第1号議案 剰余金の処分の件	278,377	2,421	0	(注)1	可決	98.9
第2号議案 取締役16名選任の件						
深町 勝義	231,476	49,322	0	(注)2	可決	82.3
深町 正	237,193	43,605	0			84.3
石田 卓巳	233,780	47,018	0			83.1
石田 佳子	276,262	4,536	0			98.2
高野 將光	276,262	4,536	0			98.2
深町 圭司	276,262	4,536	0			98.2
岸本 潤藏	276,257	4,541	0			98.2
増本 恒二	276,260	4,538	0			98.2
高瀬 俊雄	276,262	4,536	0			98.2
馬淵 祐二	276,262	4,536	0			98.2
福本 靖	278,218	2,580	0			98.9
木村 守之	277,583	3,215	0			98.7
末松 保幸	277,582	3,216	0			98.7
小野 哲彦	277,453	3,345	0			98.6
山田 泰弘	277,453	3,345	0			98.6
廣瀬 隆明	272,604	8,194	0	96.9		
第3号議案 退任取締役に対し 退職慰労金贈呈の件	246,569	4,445	29,784	(注)1	可決	87.6
第4号議案 役員賞与支給の件	277,167	3,631	0	(注)1	可決	98.5

- (注) 1. 出席した株主の議決権の過半数の賛成による。
2. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数の賛成による。
3. 当株主総会において議決権を行使できる総議決権数は、297,821個であります。
4. 賛成の割合の計算方法は、次のとおりであります。
本株主総会に出席した株主の議決権の数(本総会前日までの事前行使分及び当日出席のすべての株主分)に対する、事前行使分及び当日出席の株主のうち、各議案の賛否に関して賛成が確認できた議決権の数の割合であります。

(4) 株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本総会前日までの事前行使分及び当日出席の一部の株主のうち賛否に関して確認できたものを合計したことにより、決議事項の可決又は否決が明らかになったため、本総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない議決権数は加算しておりません。